

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公表番号】特表 2001-516264 (P2001-516264A)

【公表日】平成 13 年 9 月 25 日 (2001.9.25)

【出願番号】特願 平 10-541104

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 L 24/00

【F I】

A 6 1 L 25/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 20 日 (2005.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成17年1月20日

特許庁長官 殿



## 1. 事件の表示

平成10年特許願第541104号

## 2. 補正をする者

住 所 ドイツ連邦共和国 14167 ベルリン、グスタフクロ  
ーネーシュトラーク 2

名 称 ビオメット ドイツチェラント ゲーエムベーハー

## 3. 代 理 人

住 所 東京都新宿区富久町8番21号 T&Tビル  
電話 (5366) 9961

A284

氏 名 弁理士(~~10284~~) 葛和 清司



4. 補正対象書類名 請求の範囲  
5. 補正対象項目名 請求の範囲  
6. 補正の内容 別紙のとおり



## 別 紙

## 請 求 の 範 囲

1. リン酸カルシウムを含有する生体吸収性ヒドロキシアパタイト類似化合物を基礎材料とする、医薬を含有する注入可能な硬化性骨用セメントペーストであって、医薬がカチオン性抗生物質の塩であることを特徴とする、上記骨用セメントペースト。
2. 抗生物質が、アミノグリコシド類からなる群から選択されることを特徴とする、請求項1に記載の骨用セメントペースト。
3. 抗生物質が、その硫酸塩の形態で存在することを特徴とする、請求項1または2のいずれか一項に記載の骨用セメントペースト。
4. ゲンタマイシン硫酸塩、トブラマイシン硫酸塩、アミカシン硫酸塩またはネチルマイシン硫酸塩を含有することを特徴とする、請求項1～3のいずれか一項に記載の骨用セメントペースト。
5. 請求項1～4のいずれか一項に記載の骨用セメントペーストを含有する活性化合物貯蔵体であって、特に骨欠損または骨折の結果として生じる骨髓炎および骨炎の処置および予防に、抗生物質を生物学的に活性な濃度で長期間にわたり連続放出する、上記活性化合物貯蔵体。
6. 特に骨欠損または骨折の結果として生じる骨髓炎および骨炎を処置および予防するために、硬化後に、抗生物質を生物学的に活性な濃度で長期間にわたりインビボ放出することができる、注入可能な硬化性の生体吸収性ヒドロキシアパタイト類似骨用セメントペーストの製造における、カチオン性抗生物質の塩とともにリン酸カルシウムを含有する化合物を基礎材料とする骨用セメントペーストの使用。
7. 生体吸収性ヒドロキシアパタイト類似リン酸カルシウムを基礎材料とし、カチオン性抗生物質の塩を含有する注入可能な硬化性骨用セメントペーストの製造方法であって、リン酸カルシウムを含有する化合物を基礎材料とする骨用セメント粉末を、抗生物質の水性溶液と混合することを特徴とする、上記製造方法。

8. 骨用セメント粉末を、さらに安定剤、保存剤、結合剤および／または錯化剤と混合する、請求項7に記載の製造方法。

9. 別々に充填した、既定量のリン酸カルシウムを含有する化合物を基礎材料とする骨用セメント粉末 (i) およびカチオン性抗生物質の塩を活性濃度で含有する液体 (i i) から本質的になる分包からなるキットであって、この液体の量は、上記2種の成分 (i) および (i i) を配合した後、容易に注入可能な硬化性ペーストが得られるように選択されている、上記キット。

10. 液体が、さらに安定剤、保存剤、結合剤および／または錯化剤を含む、請求項9に記載のキット。

11. 請求項9に記載の成分を、1 gの成分 (i) および10～100 mg/mlの種々の調節可能な抗生物質含有量を有する、0.7 mlの成分 (i i) の割合で含有する、請求項9または10に記載の分包からなるキット。

12. 別々に充填されている成分 (i) および (i i) を基本的に包含するキットであって、成分 (i) はリン酸カルシウムを含有する化合物を基礎材料とする一定量の骨用セメント粉末およびここに配合されている5～80 mg/セメント粉末1 gの生物学的活性濃度のカチオン性抗生物質の塩を含有し、そして成分 (i i) は2種の成分 (i) と (i i) とが配合された後に、容易に注入可能な硬化性ペーストが得られるように選択される量の、それに適する液体を含有する、上記キット。

13. 骨用セメント粉末が、さらに安定剤、保存剤、結合剤および／または錯化剤を含む、請求項12に記載のキット。